



救急救命講習会（2017. 10. 21）のお知らせ

急病人が発生し119番通報してから救急車が到着するまで平均9分かかります。（2016年版の消防白書）。

一刻を争うあなたの目の前の救急患者を救うためには、救急車が到着するまでの間にその場に居合わせた人による適切な応急手当が何より大切です。あなたの大切な人の命を救うため、講習で正しい知識と技術を身につけましょう。

【日時】10/21（土） AM9:00～12:00

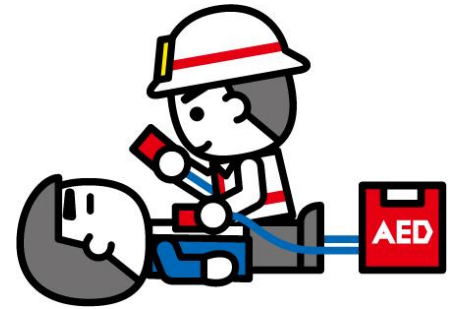
【場所】広岡交流センター2F 会議室

【内容】AEDの使い方、心臓マッサージのやり方等をわかりやすく解説していただきます。

【講師】つくば中央消防署並木分署の署員

※当日は動きやすい服装で。

※普通救命講習修了証をお持ちの方は、ご持参ください。



防災計画の見直しを行っています

自主防災組織にご協力を頂きありがとうございます。

災害はいつ発生するか分かりません。日ごろから各家庭において、減災に努め、備蓄品を備えましょう。

災害対策活動は自主防災組織だけが行うものではなく、自治会役員をはじめ、全住民が協同で対応していく必要があります。また住民同士のコミュニケーションを良くして、何かあった時にはお互いに助け合い、皆様の力を合わせて、災害の被害を乗り越えたいと願っています。

さて、桜ニュータウンの自主防災組織が出来てから5年が経過しました、自主防災組織の指針となる防災計画は発足当初のままでしたが、その後自主防災組織の活動と防災訓練の積み重ねにより、現状の防災計画内容に実状と合わない部分が出てきたため、計画内容や将来必要となる避難所運営等について見直しが必要となってきました。

（裏面に続く）

(表面からの続き)

このため防災計画検討チーム(防災長、副防災長、およびアドバイザーとして前防災長)のもとに検討を進めてまいりました。検討としては、平常時には活動内容と活動主体を、また災害時には災害発生時に迅速な行動を取れるように、災害対策本部や避難所の運営で誰がどの活動を行うのかを明確化しようとしています。

この度、検討チームとしての防災計画(改訂案)がまとまりましたので、今後、自主防災役員会、防災会議で改訂案について議論を進め、自主防災組織としてまとまりましたら、その後自治会とも調整していきたいと思えます。

新防災メールサーバーへの移行について

現在の防災メールサーバーは、2011年の東日本大震災後、ある個人の方のご好意で、民間のサイトを使って立ち上げられ現在に至っておりますが、今後、特定の個人に頼らず安定的でより効率的な運用を行うため、昨年度、情報部会内で改善案を検討し、今年3月の自主防災組織総会で、新しい防災メールサーバーを有料サイトに移行するための予算を認めていただきました。

しかしその後、さらに情報部会内で検討した結果、無料のGoogle Groupsを利用することで、現行とほぼ同じ機能を実現できることがわかり、現在はそれを使う方向で作業を進めております。

まず、7月下旬頃、防災メールに登録されているメールアドレスをsntbosai@googlegroups.comに登録しました。その際、登録されている方々に「自主防災組織の情報部会の中澤哲夫です。防災メールのサーバーへの移行を来年早々に計画しており・・・」といった内容のメールを前触れなしにお送りしたため、驚かれた方も多かったのではないかと思います。この件に関しましては、この場をお借りして、深くお詫び申し上げます。

次の段階としては、現在と同様に、snt_bosaihq@googlegroups.com宛に誰でも(未登録者でも)安否確認を行えるようにする予定です。今後もシステムの安定性を確認しながら進め、遅くとも来年1月からは新システムに完全移行したいと考えております。何卒ご理解のほどお願いいたします。

桜ニュータウンの防災員として、あなたを必要としています！

※防災員としてご協力をお願いします。協力いただける方は、下記宛にお名前と班名、メールアドレス(あれば)をご連絡いただきますようお願いいたします。お待ちしております。

(連絡先) 防災長 阿部 真庭(中央6班) または 自主防災組織本部

snt_bosaihq@smacon.info